

第58回 経営協議会 議事要旨

日 時 平成23年6月28日(火) 15:00～16:40
場 所 事務局4階第3会議室

- 議題1. 平成22事業年度決算等について(資料1)
- 議題2. 平成24年度概算要求について(資料2)
- 議題3. 平成24年度文教施設整備費概算要求対象事業について(資料3)
- 議題4. 国立大学法人鹿児島大学有料広告掲載に関する規則等について(資料4)
- 議題5. 鹿児島大学学業成績優秀学生奨学金授与規則の制定について(資料5)
- 議題6. 鹿児島大学大学院メディポリス教育振興基金に関する要項(案)について(資料6)
- 議題7. 「地域防災教育研究センター(仮称)」の設置について(資料7)
- 議題8. 「鹿児島大学における地球温暖化対策に関する実施計画」について(資料8)
- 議題9. 平成22事業年度に係る業務の実績に関する報告書について(資料9)
- 議題10. 評価システムの見直しについて(資料10)

- 報告事項1. 学長補佐の選任について(資料11)
- 報告事項2. 平成22年度卒業者・修了者の進路状況等について(資料12)
- 報告事項3. 医師国家試験等合格率一覧について(資料13)
- 報告事項4. 平成23年度入学状況及び志願者数等の推移について(資料14)
- 報告事項5. 平成23年度会計監査人候補者の選定結果について(資料15)
- 報告事項6. 東日本大震災に係る平成23年度在学者の状況について(資料16)
- 報告事項7. 東日本大震災に対する鹿児島大学の支援状況について(23.6.23現在)(資料17)
- 報告事項8. 記者発表事項等について(資料18)
- 報告事項9. 本学教育研究評議会での審議事項等について(資料19)

その他

[出席委員] 11名

吉田学長

(理事) 河原、島、阿部、前田、渡辺

(学内委員) 熊本

(学外有識者) 石窪、中村、永田、萬田

[欠席委員] 3名

(学外有識者) 辰村、林、山田

[オブザーバー]

坂東監事

(副学長) 萩野、安部、友清

(学長補佐) 鈴木、小栗、山本、門、清原、吉田、森

[事務局]

(部長) 後藤、油原、野崎、萩元、須崎、長友

(課長) 山崎、川西、伊藤、上國料、野頭、仮屋、山本、永田、佐藤、神之門、福永、松野下、黒原、折田、松田、瓜生

議題 1. 平成 22 事業年度決算等について（資料 1）

学長から、平成22事業年度決算（案）等について諮られ、渡辺理事から会計監査人並びに監事の監査を受け、指摘事項はなかったことを含め資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

また、渡辺理事から、目的積立金に関し、経営努力に基づく利益として附属病院収入の増収による 3 億 6 百万円及び経費節減等による 1 億 5 千 7 百万円については文部科学大臣の承認を得ることとしている旨の説明があり、その用途については学長一任となった。

議題 2. 平成 24 年度概算要求について（資料 2）

学長から、平成24年度概算要求に関し、組織整備要求、プロジェクト要求及び基盤的設備要求等について資料に基づき説明の後諮られ、審議の結果、今後の文科省との事前折衝があることを踏まえ、要求事項等については学長一任となった。

議題 3. 平成 24 年度文教施設整備費概算要求対象事業について（資料 3）

学長から、平成 24 年度文教施設整備費概算要求対象事業に関し、学生が自ら学び、仲間と学び、課外活動やボランティア活動などを通して人間力と進取の精神を涵養する人材を育成するための学習環境の整備である学習交流プラザ等の要求対象事業について資料に基づき説明の後諮られ、審議の結果、今後の文科省との事前折衝があることを踏まえ、要求事項等については学長一任となった。

議題 4. 国立大学法人鹿児島大学有料広告掲載に関する規則等について（資料 4）

学長から、本学ホームページへ有料広告を掲載することにより収益拡充を図るとともに、本学の広報活動の充実を図ることを目的とした有料広告掲載に関する規則、有料広告掲載に関する取扱い及び選考に関する要項に関し、本学ホームページ（トップページ）にのみ有料広告を掲載するものであることを含め資料に基づき説明の後諮られ、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 5. 鹿児島大学学業成績優秀学生奨学金授与規則の制定について（資料 5）

学長から、授業料の一部に相当する額を給付する給付金制度とする「鹿児島大学学業成績優秀学生奨学金授与規則」の制定に関し、平成 19 年度入学生より授与を開始した「スタートダッシュ学資金授与」制度（入学試験、特に大学入試センター試験の成績が優秀であった学部 1 年生を対象に開始、大学院生（20 年度より支給開始）にあつては、それぞれの研究科の入試の成績優秀者を対象に授与）を全面的に見直し、対象者を全学年次生まで広げ、成績評価の対象を在学中の成績とするなど、学生の勉学意欲を実質的に評価する方法とした給付制奨学金である旨資料に基づき説明があつた。

また、阿部理事から、当該スタートダッシュ学資金を授与されたセンター試験優秀者について、追跡調査を行った結果、奨学金を授与されたにも関わらず、休学する者、退学する者、成績が振るわない者などが多くいることが判明したことから、当初のセンター試験の成績のみで判定していた制度を見直し、在学中の成績を評価することとしたものである旨の説明があつた。

これに対し、授与規則の名称に関し、学内外へのアピールの意味でも、例えば大学憲章を踏まえた「進取の精神奨学金」などと連動させるのもいいのではないかとの意見があり、学長から、学生表彰の側面から「進取の精神賞」（仮称）のような賞を設け、審査員には学長諮問会議の委員等を充てる学生表彰を行いたい旨の発言があつた。

最後に学長から、奨学金の受給候補者については、各学部で選考基準を設け推薦願うこととしている旨の説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 6. 鹿児島大学大学院メディポリス教育振興基金に関する要項（案）について（資料 6）

学長から、独自財源を用いた大学院生を対象とする授業料免除制度を新たに構築するための「鹿児島大学大学院メディポリス教育振興基金に関する要項」の制定に関し、財団法人メディポリス医学研究財団（永田良一理事長）からの本学への寄附金を原資として、本学大学院に在籍する学生に対し、学業、人物ともに優れ、経済的支援を必要とする者に対して行う授業料免除制度であること、各研究科における免除者の配分数に関しては、学生定員数を基準にした旨資料に基づき説明の後諮られ、審議の結果、原案どおり了承された。

なお、学長から、司法政策研究科について、今年度に関しては別途学長裁量経費による支援を予定していることから、当該要項による免除者からは除外していること、また、来年度以降に関しては、今後検討することとしている旨の説明があった。

議題 7. 「地域防災教育研究センター（仮称）」の設置について（資料 7）

学長から、「地域防災教育研究センター（仮称）」を設置することに関し、南九州地域に多い風水害や火山災害等に対し、災害の防止と軽減を図るため、災害の実態把握と仕組みの解明、予測、防災教育、災害応急対応、災害復旧復興等の諸課題に全学的に取り組む組織として設置すること及び関係規則の整備について資料に基づき説明があった。

なお、学長から、当該センターは調査研究、教育、地域連携の 3 部門で構成し、調査研究部門には総合防災、水害・土砂災害、火山災害、地震・津波災害、放射線災害の 5 分野で構成することとしており、桜島を含めた火山等の情報収集・蓄積を含めた体制整備（桜島に関しては京都大学といったように、他大学が専門分野において研究を進めているが、研究レベルではなく、活動データの集積等を主に行うもの）を構築するものであること、実践面においては、今後、自治体、報道機関等とも連携し、体制を整備したい旨の説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 8. 「鹿児島大学における地球温暖化対策に関する実施計画」について（資料 8）

学長から、鹿児島大学における地球温暖化対策に関する実施計画（案）について諮られ、渡辺理事から、温室効果ガス排出量の削減は、国の最優先課題となっており、地域に根ざし、社会の発展に貢献する知の拠点となることを目指している本学も自らの課題として積極的に推し進める必要があることから、当該実施計画（案）を策定した旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 9. 平成 22 事業年度に係る業務の実績に関する報告書について（資料 9）

学長から、6 月末までに提出することとされている平成 22 事業年度に係る業務の実績に関する報告書に関し、全体的な状況、業務運営の進捗状況及び特記事項等について資料に基づき説明の後諮られ、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 10. 評価システムの見直しについて（資料 10）

学長から、第 2 期中期目標期間において求められている社会的説明責任の観点及び部局等での自己評価の実施状況や規則等の整備状況が不十分等である旨の監事監査の指摘を受け、見直しをすることとした本学の評価システムに関し、大学全体の年度評価に合わせ、各部局等においても自己評価を行うこととし、当該自己評価の実施要項を作成したこと、また、部局等は年度計画に基づき四半期毎に進捗状況を点検・評価、改善を行うこと、評価にあたっては、その成果が重要となることから、判断材料となる評価指標を作成したことなどについて資料に基づき説明の後諮られ、審議の結果、原案どおり了承された。

報告事項 1. 学長補佐の選任について（資料 1 1）

学長から、平成 23 年 5 月 16 日付けで選任した学長補佐 3 名について、資料に基づき報告があった。

報告事項 2. 平成22年度卒業生・修了者の進路状況等について（資料 1 2）

学長から、平成23年5月1日現在での平成22年度卒業生・修了者の進路状況等について、資料に基づき報告があった。

報告事項 3. 医師国家試験等合格率一覧について（資料 1 3）

学長から、医師国家試験等合格率一覧（年度別一覧：平成23年3月卒業生含む）について、資料に基づき報告があった。

報告事項 4. 平成23年度入学状況及び志願者数等の推移について（資料 1 4）

学長から、平成23年度入学状況及び志願者数等の推移（学部及び大学院）について、資料に基づき報告があった。

報告事項 5. 平成23年度会計監査人候補者の選定結果について（資料 1 5）

学長から、平成23年度会計監査人について、平成23年5月27日付けで文部科学大臣より新日本有限責任監査法人が選任されたとの通知があった旨資料に基づき報告があった。

報告事項 6. 東日本大震災に係る平成23年度在学者の状況について（資料 1 6）

学長から、今後の補正予算を編成する際の参考とするため、文科省法人支援課より 5 月 1 6 日現在の東日本大震災に係る平成 23 年度在学者の状況について調査依頼があり、学生部で調査を行い、別紙のとおり文科省へ回答したのでお知らせするものである。

報告事項 7. 東日本大震災に対する鹿児島大学の支援状況について（23. 6. 23現在）（資料 1 7）

学長から、6月23日現在の東北地方太平洋沖地震に対する鹿児島大学の支援状況について、資料に基づき報告があった。

報告事項 8. 記者発表事項等について（資料 1 8）

学長から、本学の最近の主な記者発表事項等について報告があった。

報告事項 9. 本学教育研究評議会での審議事項等について（資料 1 9）

学長から、本学での動向等を把握していただくために、教育研究評議会での審議事項等を添付している旨の報告があった。

その他

特になし

次回の経営協議会は、平成 2 3 年 9 月 2 2 日（木） 1 3 : 3 0 から開催することとなった。